



* 2013年10月18日、米国にて発表されたプレスリリースの全訳です。
同発表に関するカンファレンス・コール/ウェブキャスト再生、プレゼンテーション資料、および
関連資料等は、GEウェブサイト内「インベスター・リレーション」（*英語のみ）をご覧ください。

GE、2013年度第3四半期の業績を発表

2013年第3四半期の1株当たり営業利益(Operating EPS)は0.36ドル、売上高は357億ドル
産業分野事業の利益率は120ベースポイント増
受注高は19%増加、受注残高は過去最高の2,290億ドル

2013年度第3四半期の決算ハイライト

- 1株当たり営業利益(Operating EPS)は0.36ドル（再編その他費用を除くと0.40ドル）
- 米国向け受注高は18%増、欧州向けは17%増、成長市場向けは22%増
- 産業分野事業の7部門中6部門で利益が順調に増加し、同事業全体で11%の増益
- 産業分野事業の利益率は120ベースポイント増（増益効果ではなく、受払差益拡大・コスト生産性の大幅改善による）
- GEキャピタルの利益は13%増、期末純投資額残高は3,850億ドル、バーゼルⅠ規制に基づくTier 1普通資本比率は116ベースポイント増の11.3%
- 今年度累計で139億ドルを株主に還元
- 2013年度の全般的事業見通しは変わらず

2013年10月18日【米国コネチカット州フェアフィールド】

GEは本日、2013年第3四半期の業績を発表しました。当四半期の営業利益は前年同期比3%減の37億ドル、1株当たり営業利益は前年同期と変わらず0.36ドルとなりました。再編その他費用を除く1株当たり営業利益は0.40ドルでした。一般会計基準(GAAP)ベースの継続事業からの利益は5%減の33億ドル、1株当たり換算すると3%減の0.32ドルとなりました。四半期純利益は9%減の32億ドル、1株当たり純利益は6%減の0.31ドルでした。当四半期の売上は、計画に沿って資産圧縮を進めているGEキャピタル社の減収および為替によるマイナス影響1億3,200万ドルが減収要因となり、前年同期比1%減の357億ドルでした。

GEのジェフ・イメルト会長兼CEOは次のように述べています。「世界的な事業環境が改善する中で、当社は大変堅調な四半期業績を達成しました。受注高は19%増加し、世界の各地域でまんべんなく伸びました。当四半期における産業分野事業全体の利益は12%増、同利益率は120ベースポイント増加しました。また、今年度通年の利益率を70ベースポイント拡大する計画は順調に進んでいます。GEキャピタルの業績も引き続き好調で、当四半期のTier 1普通資本比率は116ベースポイント増の11.3%となりました」

「産業分野事業の7部門のうち6部門で増益となり、広範囲にわたり堅調でした。今年下半期に入り、パワー＆ウォーター部門の事業は予想どおり改善しています。また、当社の戦略的な取り組みの成果も出ており、成長市場での受注高が22%増加、サービス売上高が7%増加し、利益率が大幅に伸長しました。利益率の改善は、受払差益および全社規模での合理化努力によるものです。すでに現時点で、産業分野事業のコストを約10億ドル削減しており、通年目標を上回る見込みです」。

当四半期の受注高は19%増の257億ドルとなりました。当四半期末における設備・機器およびサービスの受注残高は前四半期から60億ドル増加し、過去最高の2,290億ドルとなりました。当四半期のインフラストラクチャー事業の受注価格は横ばいでした。設備・機器の受注販売比率(book-to-bill ratio)は1.2でした。

GEは第3四半期、当社の電力事業で過去最大規模となる19億ドル相当の契約をアルジェリアのソネルガス社から受注したことを発表しました。同社の新規コンバインド・サイクル発電所6か所に対して発電機器・サービスを供給するという契約です。また当四半期、GEはロシアのヤマル液化天然ガスプロジェクト向けターボ機械設備の供給契約（6億ドル相当）の受注、エアアジアによるCFMインターナショナル（GEとスネクマ社の折半出資による合弁企業）製LEAP航空機エンジン528基分の受注、およびルフトハンザ航空によるボーイング777-9X型機34機分のGE9X新造エンジンのコミットメント（正規価格換算で25億ドル超）についても発表しています。

GE キャピタルは引き続き、コア事業に注力しつつポートフォリオ（事業規模）の縮小を進めています。リアル・エーストおよびコンシューマー部門の黒字により、同社の利益は13%増加しました。期末純投資額残高（現金および現金同等物を除く）は3,850億ドルとなりました。当四半期における出来高は6%増加し、良好なリターンを得ました。当四半期、GE キャピタル・コーポレーション (GECC) の Tier 1 普通資本比率は116 ベーシスポイント増の11.3%となり、正味金利マージン（純資金利ざや）は5%と堅調でした。GECCは当四半期、親会社であるGEに対して20億ドルの配当を支払いました。

当四半期におけるGEの営業活動によるキャッシュフローは前年同期比5%増の59億ドル（NBC Universal 株式売却関連の税金および年金拠出額を除く）となりました。今年度累計の同キャッシュフローはNBCU 株式売却関連の税金およびGE キャピタルからの配当支払い時期の関係で27%低下し、78億ドルとなりました。当四半期における現金および現金同等物の連結期末残高は870億ドルとなり、今年度の目標である140~170億ドルの営業キャッシュフロー達成に向け、順調に推移しています。

GEは引き続き、統制およびバランスのとれた資本配分計画を実施しており、今年度累計で139億ドルを、配当や自社株買いの形で投資家に還元してきました。第3四半期、当社はイタリアの民間・軍用機向け航空関連部品・システム製造企業であるアビオ・エアロ社の買収を完了したほか、石油・ガス業界向けの人工採掘技術の大手で産業用機器の製造も手掛けるラフキン・インダストリーズ社の買収を完了しました。また当四半期、GEは中国・西電電気（XD エレクトリック・グループ）とのグローバルパートナーシップ契約を正式締結しました。これにより、高圧送配電ソリューションの提供および現地仕様のグリッド・オートメーション用機器・サービスを中国の顧客向けに展開していきます。

「当四半期、我々は投資家の皆様に対する大きな戦略目標を達成しました。産業分野事業で11%の増益を達成し、利益率も順調に拡大しています。GE キャピタルは事業規模の縮小により、コア事業に集中したさらに強力な組織となり、自社の収益性を維持しつつ親会社にキャッシュを還元しています。また、2,290億ドルという過去最高の受注残が示しており、当社の市場シェアはさらに拡大しており、2014年に向けて準備が整っています。当社の今年度の全般的な事業見通しは以前と変わりません」とイメルトは述べています。

2013年第3四半期の決算ハイライト

2013年第3四半期の営業利益は、前年同期比3%減の37億ドル、1株当たり営業利益は前年同期と変わらず0.36ドルでした。一般会計基準(GAAP)ベースの（GEに帰属する）継続事業からの利益は前年同期比5%減の33億ドル、1株当たり換算すると3%減の0.32ドルとなりました。営業利益には、再編その他費用（1株当たり0.02ドル）およびアビオ

社買収関連費用（1株当たり0.02ドル）が含まれています。これらを相殺する産業分野事業の利益項目はありません。

非継続事業の実績を含めると、2013年第3四半期のGEに帰属する純利益は32億ドル、1株当たり利益(EPS)は0.31ドルとなりました。前年同期の実績は35億ドル（1株当たり0.33ドル）でした。

2013年第3四半期の売上高は、前年同期比1%減の357億ドルでした。産業分野事業の売上高は同2%増の253億ドルでした。GEキャピタル・コーポレーション(GECC)の売上は前年同期比5%減の107億ドルとなりました。

GEの営業活動による2013年度累計キャッシュフロー総額は78億ドル（NBCU株式売却関連の税金を除くと98億ドル）となりました。前年同期の実績は107億ドルでした。

注：別紙の財務諸表には当社の財務状況、業績およびキャッシュフローを測定するうえで不可欠な情報が含まれています。

* * *

GEについて

GEは、世界が直面している困難な課題に取り組む企業です。人材とテクノロジーを最大限活用して、インフラ構築、電力供給、運輸や医療、金融に関わるソリューションを提供しています。日本においてGEは、より安全でクリーンなエネルギーの供給や、急速に進む高齢化に対応する医療サービスなどに取り組んでいます。これらの課題を解決するために、技術革新を進め、ステークホルダーと協働して、日本の再生と持続的な成長を目指しています。エジソンを創始者とするGEは、イマジネーションを大事にするとともに、実行する会社でもあります。課題解決のために行動を起こす、それがGEです。日本におけるGEの活動については、<http://www.ge.com/jp/>をご覧ください。

GEの投資家向けウェブサイト www.ge.com/investor、コーポレート・ブログ www.gereports.com、当社のFacebookページおよびTwitterアカウント (@GE_Reports を含む) にはGEに関する情報のほか、財務や投資家の皆さま向けの情報が多数掲載されています。これらのウェブサイトにおいて、情報の更新および新たな情報掲載がなされるため、投資家の皆様には随時ウェブサイトをご覧くださいことを推奨いたします。

「将来予想に関する記述」について

この文書には「将来予想に関する記述」、すなわち過去の出来事ではなく、将来に関する記述が含まれています。「将来予想に関する記述」では、予想される将来の業績、財務成績、財政状況にしばしば言及し、「期待する」「予想する」「つもりである」「計画する」「信じる」「探し求める」「見込む」「～であろう」といった言葉を含むことがよくあります。「将来予想に関する記述」はその性質上、程度の差はあれ不確実な事柄に言及します。GEの実際の業績は、「将来予想に関する記述」で述べた内容と実質的に異なる可能性があります。その原因となり得る不確実性には、金利や為替レートの変動および商品価格・株価・金融資産価値を含む現在の経済・金融状況、欧米における欧州公的債務問題およびそれに係る将来的な市場混乱、当社が計画するGEキャピタル・コーポレーション(GECC)の資金調達の可能性やそれに伴う費用、そして、GECCの資産レベルを縮小するための当社の能力に影響を及ぼす、経済・金融市場の状況などが考えられます。また、法人金融・個人向け金融が債務不履行（デフォルト）になるリスク・レベルに影響を与え得る、住宅市場の状況および失業率の推移、日本の消費者金融における過払い金利返還の当社見積もりに対する実際の請求状況(GE Money Japan)、当社の損失可能性見積もりを含む債務予想に影響を及ぼし得るWMCのモーゲージローン証券化に関する係争中または将来的な請求・訴訟、当社が現在の信用格付けを保持できる能力、および当社が信用格付けを保持できなかった場合に生じ得る、当社の資金調達費用や競争力への影響、四半期配当を計画どおりに実施する、もしくは自社株買いを計画どおりに実行する当社の能力に影響を及ぼし得る当社のキャッシュフローや利益など財務状況の適切性、GECCが計画通りにGEへ配当を支払う能力、内定受注（コミットメント）の成約率、当社の客先である主要産業（航空会社、鉄道、エネルギー生産、不動産、ヘルスケア、あるいはその他の産業）からの需要およびこれらの顧客企業の経営状況、法律および規制・捜査・法的手続・法令遵守リスクの影響（金融関連法令の影響を含む）、予定されている自社株買いや買収・合併事業・売却などの戦略的行為に変更を生じさせ、影響を及ぼす可能性のある、当社の資本配分計画、発表済みの案件完了や買収した事業の統合における当社の成功、情報技術またはデータセキュリティ侵害が発生した場合の影響、さらに政治的、経済的、商業的、競争的な性質を持つ、国や地域、世界規模で起こる、その他の多数の事象が含まれます。こうした不確実性により、将来におけるGEの実際の業績は「将来予想に関する記述」で述べた内容と実質的に異なる可能性があります。GEは「将来予想に関する記述」を更新する義務は負いません。本書には一般会計基準(GAAP)ベース以外の財務情報も含まれることがあります。経営陣は、当該情報を業績の社内分析に利用しており、当社の財務状況の測定・業績トレンドの判定・有意義な期間別業績比較という観点から、当該情報が投資家の皆様にとっても参考になるものと考えています。本書で述べる非GAAP測定基準の照合については、当社英語ウェブサイト www.ge.comの投資家向けセクションに掲載の別添補足情報をご覧ください。

本書における“GE”とは、持ち分法子会社としての“GECC”を含む、当社の産業分野事業を指しています。“GE (exGECC)”および/もしくは“Industrial”とは、金融サービスを除くGE事業を指しています。

< 本件に関するメディアの方からのお問合せ先 >

日本 GE 株式会社 PR 事務局（イニシャル内） 担当：油井、浅原
Tel: 03-5572-6062 Fax: 03-5572-6065 E-mail: ge_japan@vectorinc.co.jp

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー

損益計算書
(未監査)

9月30日までの3ヶ月間	連結			GE(a)			金融 サービス (GECC)		
	2013	2012	V%	2013	2012	V%	2013	2012	V%
売上その他の利益									
商品およびサービス売上	\$ 25,152	\$ 24,539	2%	\$ 25,262	\$ 24,749	2%	\$ 33	\$ 34	(3)%
その他の売上	363	787		271	818		-	-	
GECCの継続事業による売上	-	-		1,895	1,675		-	-	
GECCのサービス売上	10,210	10,928		-	-		10,637	11,240	
総売上その他の利益	35,725	36,254	(1)%	27,428	27,242	1%	10,670	11,274	(5)%
売上原価および費用									
商品売上原価、営業管理費 および一般管理費	28,162	27,380		23,493	23,024		4,988	4,781	
支払い利息およびその他の財務費用	2,462	2,972		338	294		2,241	2,798	
投資契約・保険損失・ 保険および年金給付	672	756		-	-		714	798	
貸倒引当金	821	1,122		-	-		821	1,122	
売上原価および費用合計	32,117	32,230	-%	23,831	23,318	2%	8,764	9,499	(8)%
継続事業による利益	3,608	4,024	(10)%	3,597	3,924	(8)%	1,906	1,775	7%
法人税等引当額 (引当金)	(345)	(557)		(344)	(477)		(1)	(80)	
継続事業による利益	3,263	3,467	(6)%	3,253	3,447	(6)%	1,905	1,695	12%
非継続事業による税引利益 (損失)	(82)	41		(82)	41		(83)	(107)	
純利益	3,181	3,508	(9)%	3,171	3,488	(9)%	1,822	1,588	15%
非支配持分の純利益 (損失) を除く	(10)	17		(20)	(3)		10	20	
当社に帰属する純利益	3,191	3,491	(9)%	3,191	3,491	(9)%	1,812	1,568	16%
優先株主配当	-	-		-	-		-	-	
普通株主に帰属する純利益	\$ 3,191	\$ 3,491	(9)%	\$ 3,191	\$ 3,491	(9)%	\$ 1,812	\$ 1,568	16%
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 3,273	\$ 3,450	(5)%	\$ 3,273	\$ 3,450	(5)%	\$ 1,895	\$ 1,675	13%
非継続事業による税引利益 (損失)	(82)	41		(82)	41		(83)	(107)	
当社に帰属する純利益	\$ 3,191	\$ 3,491	(9)%	\$ 3,191	\$ 3,491	(9)%	\$ 1,812	\$ 1,568	16%
継続事業による1株当たり利益									
希釈化後	\$ 0.32	\$ 0.33	(3)%						
希釈化前	\$ 0.32	\$ 0.33	(3)%						
1株当たり純利益									
希釈化後	\$ 0.31	\$ 0.33	(6)%						
希釈化前	\$ 0.31	\$ 0.33	(6)%						
期中平均株式数									
希釈化後	10,223	10,568	(3)%						
希釈化前	10,151	10,523	(4)%						
1株当たり配当額	\$ 0.19	\$ 0.17	12%						
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 3,273	\$ 3,450	(5)%						
調整 (税引後)：									
営業外の年金コスト / (収入)	426	348							
営業利益 (非 GAAP 財務指標)	\$ 3,699	\$ 3,798	(3)%						
希釈化後 1株当たり営業利益	\$ 0.36	\$ 0.36	-%						

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

単位は百万ドルもしくは百万株。1 株当たりの単位はドル。未監査。補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には、GE と GECC 間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2012 に掲載されている 2012 年連結財務諸表の注記 1 を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
損益計算書
(未監査)

9月30日までの9ヶ月間	連結			GE(a)			金融 サービス (GECC)		
	2013	2012	V%	2013	2012	V%	2013	2012	V%
売上その他の利益									
商品およびサービス売上	\$ 71,841	\$ 73,069	(2)%	\$ 72,188	\$ 73,574	(2)%	\$ 90	\$ 90	-%
その他の売上	2,082	1,737		1,893	1,827		-	-	
GECC の継続事業による売上	-	-		5,744	5,569		-	-	
GECC のサービス売上	31,935	32,925		-	-		33,095	33,878	
総売上その他の利益	105,858	107,731	(2)%	79,825	80,970	(1)%	33,185	33,968	(2)%
売上原価および費用									
商品売上原価、営業管理費 および一般管理費	81,335	81,182		67,506	68,310		14,794	13,993	
支払い利息およびその他の財務費用	7,700	9,521		988	960		7,046	8,962	
投資契約・保険損失・ 保険および年金給付	2,022	2,155		-	-		2,131	2,271	
貸倒引当金	3,338	2,728		-	-		3,338	2,728	
売上原価および費用合計	94,395	95,586	(1)%	68,494	69,270	(1)%	27,309	27,954	(2)%
継続事業による利益	11,463	12,145	(6)%	11,331	11,700	(3)%	5,876	6,014	(2)%
法人税等引当額 (引当金)	(1,159)	(1,718)		(1,065)	(1,319)		(94)	(399)	
継続事業による利益	10,304	10,427	(1)%	10,266	10,381	(1)%	5,782	5,615	3%
非継続事業による税引利益 (損失)	(313)	(709)		(313)	(709)		(313)	(857)	
純利益	9,991	9,718	3%	9,953	9,672	3%	5,469	4,758	15%
非支配持分の純利益 (損失) を除く	140	88		102	42		38	46	
当社に帰属する純利益	9,851	9,630	2%	9,851	9,630	2%	5,431	4,712	15%
優先株主配当	-	-		-	-		(135)	-	
普通株主に帰属する純利益	\$ 9,851	\$ 9,630	2%	\$ 9,851	\$ 9,630	2%	\$ 5,296	\$ 4,712	12%
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 10,164	\$ 10,339	(2)%	\$ 10,164	\$ 10,339	(2)%	\$ 5,744	\$ 5,569	3%
非継続事業による税引利益 (損失)	(313)	(709)		(313)	(709)		(313)	(857)	
当社に帰属する純利益	\$ 9,851	\$ 9,630	2%	\$ 9,851	\$ 9,630	2%	\$ 5,431	\$ 4,712	15%
継続事業による1株当たり利益									
希釈化後	\$ 0.98	\$ 0.98	-%						
希釈化前	\$ 0.99	\$ 0.98	1%						
1株当たり純利益									
希釈化後	\$ 0.95	\$ 0.91	4%						
希釈化前	\$ 0.96	\$ 0.91	5%						
期中平均株式数									
希釈化後	10,328	10,590	(2)%						
希釈化前	10,262	10,552	(3)%						
1株当たり配当額	\$ 0.57	\$ 0.51	12%						
当社に帰属する利益：									
継続事業による利益	\$ 10,164	\$ 10,339	(2)%						
調整 (税引後) : 営業外の 年金コスト / (収入)	1,279	1,036							
営業利益 (非 GAAP 財務指標)	\$ 11,443	\$ 11,375	1%						
希釈化後1株当たり営業利益	\$ 1.11	\$ 1.07	4%						

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

単位は百万ドルもしくは百万株。1株当たりの単位はドル。未監査。補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には、GEとGECC間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2012 に掲載されている 2012年連結財務諸表の注記1を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約
(未監査)

(単位：100万ドル)	9月30日までの3ヶ月間			9月30日までの9ヶ月間		
	2013	2012	V%	2013	2012	V%
売上(a)						
パワー&ウォーター	\$ 6,498	\$ 7,196	(10)%	\$ 17,038	\$ 20,647	(17)%
オイル&ガス	4,315	3,645	18%	11,669	10,693	9%
エナジーマネジメント	1,828	1,879	(3)%	5,557	5,478	1%
アビエーション	5,364	4,781	12%	15,741	14,527	8%
ヘルスケア	4,304	4,307	-%	13,083	13,107	-%
トランスポート	1,406	1,409	-%	4,425	4,244	4%
ホーム&ビジネス・ソリューションズ	2,098	1,955	7%	6,142	5,899	4%
全産業分野事業セグメントの売上	25,813	25,172	3%	73,655	74,595	(1)%
GE キャピタル	10,670	11,274	(5)%	33,185	33,968	(2)%
全セグメントの売上	36,483	36,446	-%	106,840	108,563	(2)%
セグメント間取引の消去および本社勘定(a)	(758)	(192)	U	(982)	(832)	(18)%
継続事業による連結売上	\$ 35,725	\$ 36,254	(1)%	\$ 105,858	\$ 107,731	(2)%
セグメント別利益(a)						
パワー&ウォーター	\$ 1,289	\$ 1,184	9%	\$ 3,095	\$ 3,675	(16)%
オイル&ガス	519	469	11%	1,376	1,275	8%
エナジーマネジメント	18	42	(57)%	64	67	(4)%
アビエーション	1,091	924	18%	3,094	2,708	14%
ヘルスケア	665	620	7%	1,986	1,899	5%
トランスポート	306	265	15%	886	779	14%
ホーム&ビジネス・ソリューションズ	77	60	28%	239	196	22%
全産業分野事業セグメントの利益	3,965	3,564	11%	10,740	10,599	1%
GE キャピタル	1,895	1,675	13%	5,744	5,569	3%
全セグメントの利益	5,860	5,239	12%	16,484	16,168	2%
セグメント間取引の消去および本社勘定(a)	(1,904)	(1,018)	(87)%	(4,266)	(3,550)	(20)%
GE 金利およびその他の金融手数料	(338)	(294)	(15)%	(988)	(960)	(3)%
GE 法人税引当金	(345)	(477)	28%	(1,066)	(1,319)	19%
継続事業による利益	3,273	3,450	(5)%	10,164	10,339	(2)%
非継続事業による税引利益 (損失)	(82)	41	U	(313)	(709)	56%
連結純利益	\$ 3,191	\$ 3,491	(9)%	\$ 9,851	\$ 9,630	2%

(a) セグメント別利益は、セグメントに関連する売上とその他の収入の両方を含む。セグメント別利益の評価対象から除外される項目は、非継続事業、連結子会社の非支配持分、公表済みの GECC 優先株式の配当および会計処理変更による影響である。セグメント別利益は、セグメント別の経営評価方法に応じて、利息やその他財務費用、法人税等を算入する場合も、除外する場合もある。セグメント別利益からこれらを除外しているのは、パワー&ウォーター、オイル&ガス、エナジーマネジメント、アビエーション、ヘルスケア、トランスポート、ホーム&ビジネス・ソリューションズであり、これは営業利益とも言えるものである。セグメント別利益にこれを含めているのは金融事業（GE キャピタル）で、これは純利益とも言えるものである。シェアードサービス、従業員福利厚生、情報技術などの特定のコーポレートコストは、利用状況に応じて各セグメントに振り分けられている。残りのコーポレートコストの一部は、各セグメントの正味経費に比例して振り分けられている。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
セグメント別業績の要約 (未監査)
追加情報

(単位：100万ドル)	9月30日までの3ヶ月間			9月30日までの9ヶ月間		
	2013	2012	V%	2013	2012	V%
GE キャピタル						
売上	\$ 10,670	\$ 11,274	(5)%	\$ 33,185	\$ 33,968	(2)%
セグメント利益	\$ 1,895	\$ 1,675	13%	\$ 5,744	\$ 5,569	3%
売上						
Commercial Lending and Leasing (CLL)	\$ 3,677	\$ 4,028	(9)%	\$ 11,091	\$ 12,406	(11)%
コンシューマー	3,747	3,911	(4)%	11,353	11,600	(2)%
リアル・エステート	689	948	(27)%	3,218	2,660	21%
エナジー・フィナンシャル・サービス	438	401	9%	1,084	1,086	-%
GE Capital Aviation Services (GECAS)	1,312	1,249	5%	3,973	3,897	2%
セグメント利益						
CLL	\$ 479	\$ 563	(15)%	\$ 1,702	\$ 1,855	(8)%
コンシューマー	889	749	19%	2,240	2,485	(10)%
リアル・エステート	464	217	F	1,589	494	F
エナジー・フィナンシャル・サービス	150	132	14%	293	325	(10)%
GECAS	173	251	(31)%	825	877	(6)%

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
 連結貸借対照表
 (未監査)

(単位：10 億ドル)	連結		GE(a)		金融 サービス (GECC)	
	9/30/13	12/31/12	9/30/13	12/31/12	9/30/13	12/31/12
資産						
現金および有価証券	\$ 130.4	\$ 125.9	\$ 10.3	\$ 15.6	\$ 120.1	\$ 110.4
受取手形および売掛金	20.6	19.9	10.7	9.3	-	-
棚卸資産	17.9	15.4	17.9	15.3	0.1	0.1
GECC の金融債権 - 純額	243.8	258.0	-	-	254.2	269.0
固定資産 - 純額	68.7	69.0	17.0	16.0	51.7	53.0
GECC に対する投資	-	-	79.2	77.9	-	-
営業権・無形固定資産	92.3	85.2	64.4	56.8	27.9	28.3
その他の資産	85.8	109.5	32.7	45.5	59.2	70.1
売却対象事業の資産	0.2	0.2	0.1	-	0.1	0.2
非継続事業の資産	1.7	2.3	-	-	1.7	2.3
純資産	\$ 661.4	\$ 685.4	\$ 232.3	\$ 236.4	\$ 515.0	\$ 533.4
負債および資本						
借入金および銀行預金	\$ 388.1	\$ 414.1	\$ 12.6	\$ 17.5	\$ 376.1	\$ 397.3
投資契約・保険損失・ 保険および年金給付	26.7	28.3	-	-	27.2	28.7
その他の負債	115.1	111.9	96.0	95.0	24.8	22.2
売却対象事業の負債	-	0.2	-	-	-	0.2
非継続事業の負債	2.4	2.5	0.1	0.1	2.3	2.4
株主資本	122.7	123.0	122.7	123.0	84.1	81.9
非支配持分	6.4	5.4	0.9	0.8	0.5	0.7
負債および資本合計	\$ 661.4	\$ 685.4	\$ 232.3	\$ 236.4	\$ 515.0	\$ 533.4

(a) GECC を含めたエクイティ・ベースでの GE の産業事業分野が対象。

補足のデータを「GE」および「GECC」欄に示す。「連結」欄には GE と GECC 間の取引を含まない。連結および修正事項に関する詳細な情報は www.ge.com/ar2012 に掲載されている 2012 年連結財務諸表の注記 1 を参照のこと。

ゼネラル・エレクトリック・カンパニー
GAAP データを補足するその他の財務諸表データ

GAAP 基準で作成されていない連結財務諸表の情報を使用する場合があります。この種のデータは、SEC 基準では「非 GAAP 財務指標」として扱われます。こうした非 GAAP 財務指標は、本リリースで発表した GAAP 指標を補足するものであり、代替するものではありません。ここで取り上げるのは、営業利益、1 株当たり営業利益 (EPS)、リストラその他の料金を除く営業 EPS、現金および現金同等物を除く GE キャピタルの最終正味投資額 (ENI)、GE インダストリアルズの営業活動で得た現金 (インダストリアル CFOA)、特定項目を除くインダストリアル CFOA、NBCU 取引関連の税金を除く GE CFOA、NBCU 取引関連の税金を除くインダストリアル CFOA です。これらのデータは後に最も比較に適した GAAP 基準と照合されます。

営業利益および 1 株当たり営業利益

(単位: 100 万ドル。ただし、1 株当たり利益を除く)

	9 月 30 日までの 3 ヶ月間		
	2013	2012	V%
継続事業からの利益	\$ 3,273	\$ 3,450	(5)%
調整 (税引後) : 営業外の年金コスト / (収入)	426	348	
営業利益	<u>\$ 3,699</u>	<u>\$ 3,798</u>	(3)%
1 株当たり営業利益 - 希釈後(a)			
継続事業からの 1 株当たり利益	\$ 0.32	\$ 0.33	(3)%
調整 (税引後) : 営業外の年金コスト / (収入)	0.04	0.03	
1 株当たり営業利益	<u>\$ 0.36</u>	<u>\$ 0.36</u>	-%
調整 (税引後) : Avio の買収関連費用	\$ 0.02		
調整 (税引後) : リストラクチャリングおよびその他の費用	0.02		
リストラクチャリングおよびその他の費用を除く営業 EPS	<u>\$ 0.40</u>		

(単位: 100 万ドル。ただし、1 株当たり利益を除く)

	9 月 30 日までの 9 ヶ月間		
	2013	2012	V%
継続事業からの利益	\$ 10,164	\$ 10,339	(2)%
調整 (税引後) : 営業外の年金コスト / (収入)	1,279	1,036	
営業利益	<u>\$ 11,443</u>	<u>\$ 11,375</u>	1%
1 株当たり営業利益 - 希釈後(a)			
継続事業からの 1 株当たり利益	\$ 0.98	\$ 0.98	-%
調整 (税引後) : 営業外の年金コスト / (収入)	0.12	0.10	
1 株当たり営業利益	<u>\$ 1.11</u>	<u>\$ 1.07</u>	4%

(a) 1 株当たり営業利益は項目ごと計算されています。その為、1 株当たり営業利益の数値を足し合わせると合計数値が異なる場合があります。

営業利益は、当社の主要な年金プランにおける非サービス関連の年金コスト（利息コスト、プラン資産の期待リターンおよび数理的損益の償却から成るコスト）を除外します。主要な年金プランのサービスコストおよび、以前サービスコストに含まれていた項目は営業利益に含まれます。これらの年金コスト項目は、当社従業員への年金給付における継続的サービス関連コストをより正確に反映しているため、経営陣ならびに投資家の皆様が当社の業績を判断する際に、営業利益を指標として提供することが有用であると考えます。GAAP 基準の年金コストにおけるその他項目は主に市場のパフォーマンスに依存するため、これらの項目は当社の営業活動による業績とは別に管理しています。GAAP 基準および営業年金コストのいずれも、必ずしも当社の年金プランに関する現在または将来の資金需要の参考値となるものではありません。また、リストラクチャリングおよびその他の費用、そして Avio の買収に関連する費用を除いた営業利益の比較が、投資家の皆様にとって有用だと考えています。また、営業利益による財務指標を、対応する GAAP 財務指標と併せて参照することで、経営陣ならびに投資家の皆様が当社業績を他社業績と比較するのに有用な追加情報となると考えています。

現金および現金同等物を除く GE キャピタルの最終正味投資額 (ENI)

	9月30日 2013	
(単位: 10 億ドル)		
金融サービス (GECC) 合計資産	\$	515.0
調整: 繰延税金		5.7
GECC 純資産		520.7
非継続事業の資産を除く		(1.7)
無利子負債を除く		(58.1)
GE キャピタル ENI		460.9
現金および現金同等物を除く		(76.3)
現金および現金同等物を除く GE キャピタル ENI	\$	384.6

ENI を使用して GE キャピタルセグメントの規模を測定しています。この測定方法では、通常の業務において資本支出が不要な、既存の無利子負債を調整することができるため、事業に必要な資本（債務または資本）の有効な指標になると考えています。また、将来的に発生する負債満期に備えて債券を発行することにより多額の現金が発生しますが、追加の資本調達のためには使用しないため、現金および現金同等物を除外することで、GE キャピタルセグメントのための資本が必要な資産を効果的に測定できると考えています。この測定方法によって、すでにお伝えしている金融サービスセグメントの縮小規模目標との比較が容易になることから、投資家の皆様にとって有用であると考えます。

インダストリアル CFOA、GE およびインダストリアル CFOA から NBCU 取引関連の税金および年金拠出金を除外

	9月30日までの9ヶ月間		
	2013	2012	V%
(単位: 100 万ドル)			
GE の営業活動（継続事業）で得たキャッシュ	\$ 7,828	\$ 10,652	(27)%
GECC からの配当を除く	3,947	5,446	
GE の営業活動（継続事業）で得たキャッシュから、 GECC からの配当を除く（インダストリアル CFOA）	3,881	5,206	(25)%
調整: NBCU 取引関連の税金による影響	2,016	-	
調整: 年金拠出金による影響	-	433	
インダストリアル CFOA から NBCU 取引関連の税金および年金拠出金を除外	\$ 5,897	\$ 5,639	5%
GE の営業活動（継続事業）で得たキャッシュ	\$ 7,828		
調整: NBCU 取引関連の税金による影響	2,016		
GE CFOA から NBCU 取引関連の税金による影響を除外	\$ 9,844		

インダストリアル CFOA は GE が営業活動（継続事業）で得たキャッシュから GECC からの配当金を差し引いたものです。これには次の社内取引による影響が含まれます。GE から GECC へ販売された GE 顧客の受取債権、売上債権管理・資材調達などの GECC のサービス、ビルや機器（自動車を含む）の GECC から GE へのリース、GE から GECC への情報技術（IT）などのサービスの販売、GECC がリース用にサードパーティのメーカーから購入した航空機に搭載されている GE が製造した航空機エンジン、その他の投資、貸付金、会社運営諸経費の配分。GECC からの配当を除いた、GE の営業活動によるキャッシュフローの比較は投資家の皆様にとって有用な分析になると考えています。GECC からの配当を除くのは、産業事業分野で得るキャッシュフローを反映しないこと、ならびに期毎に金融サービス事業の業績が大きく変動するためです。また、NBCU 取引関連の支払い済み税金と 2012 年の年金拠出金による影響を除いたインダストリアル CFOA の比較は、投資家の皆様にとって有用だと考えています。このキャッシュフローのデータは、産業事業と金融事業の双方を営む企業との比較には適さない可能性もありますが、GECC から得ている配当の額についての追加情報を得ることで、比較が可能になります。インダストリアル CFOA と特定の項目を除外したインダストリアル CFOA のデータは、産業事業分野のキャッシュ創出能力を経営陣ならびに投資家の皆様が正確に判定し、他の非金融業の事業や企業と比較するのに有用と考えるため、GAAP 基準による CFOA 値を補足するデータを示しています。